

## 今週の株式見通し

先週の日経平均は、21,000円を割り込むことなく始まり、中間決算の発表が相次ぐ中、ソニー、村田製作所、小松製作所など通期営業利益を上方修正した銘柄を中心に買いが入った。また、NYダウが堅調に推移したこともあり、久し振りに5日移動平均を上回って推移。米中首脳の話談を切っ掛けに貿易摩擦の懸念が後退した上、会談は「話談は極めて良いものであった」、「中米の経済貿易の協力の本質はWin-Winだ」、更にはトランプ大統領が貿易合意の草案作成を指示したとの報道を受け、22,000円を上回る一段高で週末を迎えた。

11月に入り、朝夕の冷え込みが一層厳しくなってきた。毎年この時期から猛威を振るい始めるのがインフルエンザだ。インフルエンザの患者数は、11月下旬頃から増加し、2月頃にピークとなる。昨季は推計患者数が2,230万人を超え、99年の統計開始以来最多となった。今年も既に流行の兆しがあり、学級閉鎖も出ている。

何よりも第一に、インフルエンザウイルスに感染しないための予防が重要となるが、感染した場合に必要となるのが治療薬である。今年3月、期待されていた塩野義製薬の新薬「ゾフルーザ」が日本で発売された。「ゾフルーザ」はウイルスの増殖を阻害することができるのが特徴。ウイルスが細胞の外に出るのを阻害する従来の治療薬とは仕組みが異なる。「ゾフルーザ」は、1回の服薬で効果が出るため、患者の負担が大きく減り、飲み忘れや感染拡大の抑制につながることも期待される。

さらに、塩野義製薬は先月25日、「ゾフルーザ」が米国で承認を受けたと発表。従来薬よりも早く効果が表れて長く続くことから、治療薬の勢力図が一変しそうだ。厚生労働省などの調査によると、日米欧のインフルエンザ患者数は年間4,500万人程度。死者数は世界で年間50万人いるとの推計もある。抗インフル薬の世界市場は日本と米国が大きく、市場規模は日本が400億円程度、薬価が高い米国が最大で1,000億円弱とされる。

インフルエンザやHIVなどの感染症に領域を絞り込み、「ファースト・イン・クラス(FIC、画期的医薬品)」の開発に注力するのも塩野義の戦略だ。一般的な製薬ビジネスは、巨額の売上げが見込める新薬が登場すると、効果を高めた「第2世代」の製品を投入するのが定石。代表的なFICとされる小野薬品工業のがん免疫薬「オブジーボ」も、米メルクやロシュが「テセントリク」といった競合品を投入し、シェア獲得競争が激しくなっている。しかし画期的な新薬を他社に先駆けて販売できれば先行者利得も多い。実際「ゾフルーザ」は優れた医薬品や医療機器に適用される「先駆け審査指定制度」で初の対象になり、申請から従来の半分以下の約5カ月の審査期間で承認された実績や1回の投与で済む効果が薬価にも加算されている。

また、「ゾフルーザ」は予防薬としての販売も見込む。効果が出る血中濃度が服用後10日ほど維持できるため「ウイルスが体の中で増殖しないようにして発症を抑えられる」と期待されている。こちらは臨床試験を経て、2019年秋の承認申請を目指す。世界で薬価引き下げの圧力が強まる中、いかに収益力を維持しながら新薬を生み出すか。巨額M&Aで規模拡大を狙うだけが道ではないこと改めて示している。今後も画期的な新薬の登場から目が離せない。

米中間選挙の投開票が予定されている11月6日が迫っている。米トランプ政権の評価を巡る審判が下り、今後の趨勢を占う上で市場の関心は極めて高い。その結果に関して、「上院は過半数を共和党が維持、下院は民主党が過半数を握る」との見方が有力だったが、ここに来て、共和党の追い上げで接戦の度合いは深まっているとの報道が多い。市場では、週末に反発したものの、米中間選挙を契機に、株式相場が如何に反応するのか慎重に見極めようとする動きが依然として残ると見る。好業績や上方修正を発表した銘柄に目を向けるとともに、今一度、新たなビジネスモデルや次世代のテクノロジーに目を向けてみたい。

## 参考銘柄

- 3092 ZOZO 【特色】衣料品ネット通販「ZOZOTOWN」運営。出店ブランドからの受託販売手数料が主な収益源  
6098 リクルートHD 【特色】求人情報検索エンジン「インディード」、生活情報分野の販促・人材メディア、人材派遣の3本柱  
6594 日本電産 【特色】世界首位のHDD用など精密小型モーターから車載、産業用など中大型にシフト。買収積極的  
6758 ソニー 【特色】AV機器大手。海外でブランド力絶大。イメージセンサー、ゲーム、映画・音楽分野に重点  
7747 朝日インテック 【特色】産業用から出発、循環器治療のPTCAガイドワイヤへ展開。タイ、ベトナムでほぼ全量生産

出所：東洋経済新報社「会社四季報」

当該参考銘柄は本資料作成時における、多岐にわたる材料・投資環境等を考慮し掲載しておりますが、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の責任と判断でなさいますようお願い致します。

## 西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO. LTD.

〒600-8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町 65 番地 TEL:075-221-9390

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号 加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業

指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等はご遠慮下さい。

# 予想 配当利回り一覧 18/11/1

※株価：18/11/1大引け 配当金：18/10/31時点の決算短信次期年間予想参照 利回り：年間配当金÷株価

No.	日経225対象銘柄					東証JASDAQスタンダード銘柄				
	銘柄コード	銘柄名	株価 (円)	予想 配当金 (円)	予想 利回り	銘柄コード	銘柄名	株価 (円)	予想 配当金 (円)	予想 利回り
1	7201	日産自動車	1,025	57	5.56%	2408	K G 情報	674	34.2	5.07%
2	2914	日本たばこ産業	2,862	150	5.24%	8119	三栄コーポレーション	3,155	160	5.07%
3	5002	昭和シェル石油	2,098	106	5.05%	2411	ゲンダイエージェンシー	494	25	5.06%
4	8035	東京エレクトロン	14,700	724	4.93%	6257	藤商事	1,060	50	4.72%
5	1928	積水ハウス	1,665	79	4.75%	8903	サンウッド	541	25	4.62%
6	7270	S U B A R U	3,050	144	4.72%	3242	アーバネットコーポレーション	336	15	4.46%
7	8304	あおぞら銀行	3,905	184	4.71%	4705	クリップコーポレーション	897	40	4.46%
8	9437	N T T ドコモ	2,426	110	4.53%	7863	平賀	341	15	4.40%
9	5411	ジェイ エフ イー HD	2,115	95	4.49%	7837	アールシーコア	1,145	50	4.37%
10	8053	住友商事	1,691	75	4.44%	6384	昭和真空	1,378	60	4.35%
11	8031	三井物産	1,855	80	4.31%	8887	リベレステ	923	40	4.33%
12	9433	K D D I	2,360	100	4.24%	3293	アズマハウス	1,631	70	4.29%
13	9432	日本電信電話	4,050	170	4.20%	7551	ウェッズ	661	28	4.24%
14	8001	伊藤忠商事	2,063	83	4.02%	4837	シダックス	361	15	4.16%
15	6113	アマダHD	1,062	42	3.95%	9696	ウィザス	389	16	4.11%
16	7272	ヤマハ発動機	2,290	90	3.93%	6919	ケル	961	39	4.06%
17	2768	双日	382	15	3.93%	6889	オーデリック	4,190	170	4.06%
18	4502	武田薬品工業	4,587	180	3.92%	8898	センチュリー21・ジャパン	1,248	50	4.01%
19	6472	N T N	384	15	3.91%	7847	グラフィイトデザイン	505	20	3.96%
20	8411	みずほフィナンシャルG	194	7.5	3.86%	4327	日本エス・エイチ・エル	1,731	68	3.93%
21	8316	三井住友フィナンシャルG	4,416	170	3.85%	3177	ありがとうサービス	2,310	90	3.90%
22	4005	住友化学	573	22	3.84%	9376	ユーラシア旅行社	564	22	3.90%
23	4183	三井化学	2,614	100	3.83%	8931	和田興産	825	32	3.88%
24	8725	MS&ADインシュアランスGHD	3,401	130	3.82%	8893	新日本建物	262	10	3.82%
25	8002	丸紅	904	34	3.76%	4748	構造計画研究所	2,096	80	3.82%
26	4188	三菱ケミカルHD	905	34	3.76%	3948	光ビジネスフォーム	485	18	3.71%

当該参考銘柄は本資料作成時における、多岐にわたる材料・投資環境等を考慮し掲載しておりますが、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の責任と判断でなさいますようお願い致します。

## 西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO. LTD.

〒600 - 8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地 TEL:075-221-9390

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号 加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業

指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。上記配当利回り等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮下さい。